



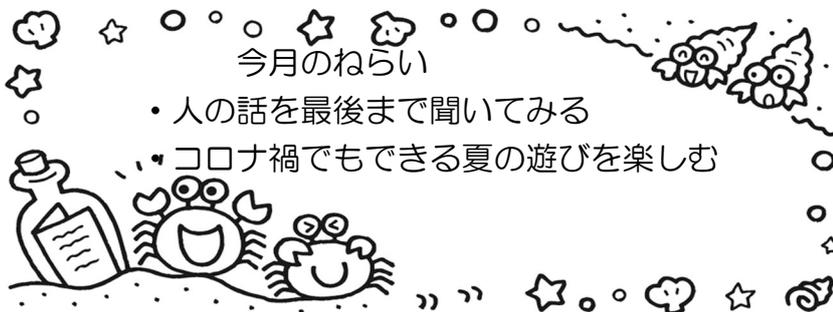
7月といえば、プールが始まる！！と言いたいところですが、昨年に引き続き、今年も例年とは違う夏の過ごし方になります。『水に慣れる』『水着の着脱が上手になる』など夏の経験の中で身につけていく活動も大切です。熱中症対策、コロナ感染対策を図りつつ、夏ならではの経験もできるよう、保育を工夫して楽しく過ごしていきたいと思います。



おたんじょうび おめでとう

～担任から～

夏の間は、涼を求めて、水遊び・どろんこ遊びをすることが多くなります。保育士があそびのきっかけを作りながらも、たいよう組では、できるだけ子どもの発想やイメージを優先した子ども発信の活動をしていきたいと考えています。そのため、急にどろんこが始まる日もあるかもしれませんが、耳にタコができていたりとも思いますが、くれぐれも、汚れても良い服装での登園のご協力をお願いいたします。



今月のねらい

- ・人の話を最後まで聞いてみる
- ・コロナ禍でもできる夏の遊びを楽しむ

先月のエピソード《タイトル：新しい友だち？》

ぐりとぐらがたいよう組の仲間になって早3ヶ月。そんな中、2月に退園したS君がお母さんや妹さんと保育園に遊びに来てくれた日の出来事です。

S君母：新しいお友達入ったの？

H：う～うん。ぐりとぐらだけね。

S君母：？？？

担任：4月にぐりとぐらの人形がクラスに仲間入りしたんです。

S君母：なるほど、ぐりとぐらが新しい友だちなんだね。(笑)

感想

S君の代わりに子どもではないものの、大事な友だちが増えたことを紹介する姿が微笑ましかったです。また、担任の勝手な思いでぐりとぐらをメンバーにしたけれど、仲間として受け入れてくれていたんだなあ嬉しく感じる場面でした。